

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年1月26日

【四半期会計期間】 第112期第2四半期（自平成26年7月1日至平成26年9月30日）

【会社名】 株式会社山陰合同銀行

【英訳名】 The San-in Godo Bank, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 久保田 一朗

【本店の所在の場所】 島根県松江市魚町10番地

【電話番号】 (0852)55局1000番(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員経営企画部長 杉原 伸治

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋兜町15番6号
株式会社山陰合同銀行東京支店

【電話番号】 (03)3669局0211番

【事務連絡者氏名】 東京支店長 宮内 浩二

【縦覧に供する場所】 株式会社山陰合同銀行鳥取営業部
(鳥取市栄町402番地)
株式会社山陰合同銀行東京支店
(東京都中央区日本橋兜町15番6号)
株式会社山陰合同銀行大阪支店
(大阪市北区中之島2丁目3番33号)
株式会社山陰合同銀行神戸支店
(神戸市中央区京町70番)
株式会社山陰合同銀行岡山支店
(岡山市北区田町1丁目3番9号)
株式会社山陰合同銀行広島支店
(広島市中区立町1番22号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注) 東京支店、大阪支店、神戸支店、岡山支店、広島支店は金融商品取引法の規定による備置場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年11月19日に提出いたしました第112期第2四半期（自平成26年7月1日至平成26年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(業績)

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(財政状態の分析)

連結自己資本比率

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(自己資本比率の状況)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(業績)

(訂正前)

なお、連結自己資本比率(国内基準)は、前連結会計年度末比0.21ポイント上昇の17.47%となり、引き続き高い水準を確保しております。

(訂正後)

なお、連結自己資本比率(国内基準)は、前連結会計年度末比0.17ポイント上昇の17.43%となり、引き続き高い水準を確保しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(財政状態の分析)

連結自己資本比率

(訂正前)

連結ベースの自己資本額は、2,868億22百万円となりました。また、連結ベースのリスク・アセット等は、1兆6,416億66百万円となりました。

以上の結果、連結自己資本比率(国内基準)は、17.47%となりました。

なお、当行は国内基準を適用しており、前連結会計年度末から新しい自己資本比率規制(バーゼル)により、自己資本比率を算出しております。

〔連結自己資本比率(国内基準：バーゼル)〕

	当第2四半期 連結会計期間 (百万円)
(1)自己資本比率(国内基準) (%)	17.47
(2)コア資本に係る基礎項目	286,822
(3)コア資本に係る調整項目	
(4)自己資本(2) - (3)	286,822
(5)リスク・アセット等	<u>1,641,666</u>
(6)総所要自己資本額	<u>65,666</u>

(注) 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額となります。

(訂正後)

連結ベースの自己資本額は、2,868億22百万円となりました。また、連結ベースのリスク・アセット等は、1兆6,448億80百万円となりました。

以上の結果、連結自己資本比率(国内基準)は、17.43%となりました。

なお、当行は国内基準を適用しており、前連結会計年度末から新しい自己資本比率規制(バーゼル)により、自己資本比率を算出しております。

〔連結自己資本比率(国内基準：バーゼル)〕

	当第2四半期 連結会計期間 (百万円)
(1)自己資本比率(国内基準) (%)	17.43
(2)コア資本に係る基礎項目	286,822
(3)コア資本に係る調整項目	
(4)自己資本(2) - (3)	286,822
(5)リスク・アセット等	<u>1,644,880</u>
(6)総所要自己資本額	<u>65,795</u>

(注) 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額となります。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(自己資本比率の状況)

(訂正前)

連結自己資本比率(国内基準)

		平成26年9月30日
1 連結自己資本比率 (2 / 3)	%	17.47
2 連結における自己資本の額	百万円	286,822
3 リスク・アセット等の額	百万円	1,641,666
4 連結総所要自己資本額	百万円	65,666

(訂正後)

連結自己資本比率(国内基準)

		平成26年9月30日
1 連結自己資本比率 (2 / 3)	%	17.43
2 連結における自己資本の額	百万円	286,822
3 リスク・アセット等の額	百万円	1,644,880
4 連結総所要自己資本額	百万円	65,795